
たくさんの自分と歩く

夏川あかり

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

たくさんの自分と歩く

【コード】

N3886W

【作者名】

夏川あかり

【あらすじ】

生きていけば行くほど自分を見失ってしまうのは、案外嬉しいことなのかも知れない。

鏡に映る自分

窓ガラスに映る自分

相手の瞳に映る自分

そんなたくさんの自分と歩く

夜の暗闇に映えるろうそくの灯りが
強くなつていくほど

もつとたくさんの自分と歩く

不思議なことに

自分であつて自分じゃない

水たまりに映る自分

濃い霧に映る自分

相手の記憶に映る自分

そんなたくさんの自分と歩く

十人十色なありがとうに

埋もれていくほど

もつとたくさんの自分と歩く

不思議なことに

自分の数だけ心の壁が高くなる

みんなは

「何を見ているんだ」と
ときどき思う時がある

私は

「何を見たいんだ」と
ときどき呟く時がある

影分身のように

自分が私からどんどん分裂していくけど
私はいつだって一つで
私はいつだって私だ

それでも

私が立ち止まっても
進んで行く自分があるし

私が泣いても

笑っている自分がある

他人の数だけ

物事の数だけ

自分がある

一つ一つに向き合って
一つになって

自分が私であるようになったら
世界はもっとクリアになるね

これから先生きていく上で
もっとたくさんの自分と歩く

だけど

だけどね

それは私が生きているって証拠なんだ

愛されてるって証拠なんだ

だから今日も

たくさんの自分と向き合おう

たくさんの自分が見た

たくさんの笑顔を

たくさんの涙を

たくさんの自分を

たくさん愛そう？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3886w/>

たくさんの自分と歩く

2011年10月9日15時43分発行